

学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.

75

令和4年7月15日発行

目次

P1 後期武蔵野市寄付講座

P6 大学公開講座

P7 伝言板コーナー

P5 後期いきいきセミナー

P6 大学掲示板コーナー

P8 事務局からのお知らせ



令和4年度 後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始!

● 武蔵野市寄付講座とは？

市の寄付によって武蔵野地域五大学が開設する特設講座で、各大学が多彩なテーマで開講します。令和4年度の後期は、亜細亜大学・成蹊大学・武蔵野大学で開講します。

※各大学とも、講師・日程・テーマ等変更になる場合があります。

※東京女子大学は今年度、開講しません。

! お申込みにあたってのご注意

対面で開催予定でも、今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえてオンライン開催へ変更になる可能性があります。



後期武蔵野市寄付講座 募集要項

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 定員：各大学50名（超えた場合抽選） ●費用：各大学5,000円（資料代）
- 主催：武蔵野市
- 申込：以下の①～④のいずれかの方法でお申込みください。

①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み

(<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)

※自由大学学生は、自由大学学籍番号（利用者番号）でログインの上お申込みください。

※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自、申込サイトで確認してください。

（結果公開期間：8月10日（水）～各大学初日）

- ②ハガキに〔希望大学名、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、生年月日、武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名、自由大学学生は学籍番号〕を明記のうえ、自由大学事務局「寄付講座」係へ郵送（ハガキ1枚につき1講座）
- ③直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ
- ④自由大学学生の方は、自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）

生涯学習ネット認証



締切
7月29日(金)
必着

■ 受講決定後の提出物（※当選が決定した方には提出方法など詳細をお送りします。）

- ①資料代 各大学5,000円 ※必要書類提出時に、武蔵野プレイス3階自由大学事務局でお支払いください。
 - ②受講同意書 抽選結果通知に用紙を同封します。
 - ③証明写真 スナップ写真は不可。1大学につき1枚、ただし成蹊大学は不要。
 - ④健康診断書（結果票）のコピー（令和3年8月1日以降受診のもの。1大学につき1部。詳細はP8へ）
- ※提出期間：8月11日（木）～8月25日（木）

各大学の寄付講座詳細はP2～P4へ



亜細亜大学 「現代教養特講 SDGs という現代の課題」

SDGsは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称である。それは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指す、2030年を年限とする17の国際目標である。この17の国際目標の下に、169のターゲットがある。それらは、国際社会として取り組むべき課題であると共に、各国がそれぞれに取り組むべき課題でもある。日本でも、近年大きな関心を集め、官民において、さまざまな形での取り組みが進んでいる。

貧困、飢餓、保健、教育、ジェンダー、水・衛生、エネルギー、成長・雇用、イノベーション、不平等、都市、生産・消費、気候変動、海洋資源、陸上資源、平和、実施手段のSDGsの17の目標は、いずれもこれまでに最重要テーマとして国際社会において、また各国内において、改善の努力が積み重ねられてきたが、課題も山積している。一筋縄ではいかない問題群である。

SDGsの内容は多岐にわたり、また世界のすべての国々を対象とするものであり、その全体をカバーすることは不可能であるが、各分野で活躍中の専門家を講師に迎え、それぞれの視点から、SDGsに関わるさまざまなテーマについて、お話をいただく、というのが、本講義の趣旨である。

【コーディネーター】江川 美紀夫（国際関係学部教授）／大塚 直樹（国際関係学部教授）
【日時】令和4年10月7日～令和5年1月20日（全13回 金曜日 午後1時15分～3時）

回	月日	テーマ	講師
1	10月7日	オリエンテーション	江川 美紀夫（国際関係学部教授）、 大塚 直樹（国際関係学部教授）
2	10月14日	チョコレートから考えるSDGs	吉野 慶一 （Dari K株式会社代表取締役）
3	10月21日	SDGsラベリングと開発途上国の経済発展	道田 悦代（日本貿易振興機構アジア 経済研究所主任研究員）
4	10月28日	SDGsと日本の意思決定	三苫 民雄（愛知産業大学短期大学国際 コミュニケーション学科教授）
5	11月11日	ポストコロナ時代のアフリカ開発と日本	花谷 厚（JICA 緒方貞子開発平和研 究所主任研究員（元 JICA 職員））
6	11月18日	SDGs、その道のり：過去・現在・未来	春 具（元国際連合人事法務官、元化 学兵器禁止機関人事部長）
7	11月25日	ミャンマーと日本の架け橋として —亜細亜大学で約束した事—	渋谷 ザニー （ファッション・デザイナー）
8	12月2日	海外ルーツの子ども達の現状と課題 —共生社会実現に向けて、今私たちができること	田中 宝紀（NPO法人青少年自立援助 センター定住外国人支援事業部責任者）
9	12月9日	水資源とガバナンス	大塚 健司（日本貿易振興機構アジア 経済研究所主任研究員）
10	12月16日	自治体におけるSDGsの広がり活用	高木 超（慶応義塾大学大学院政策メ ディア研究科特任助教）
11	12月23日	パレスチナ難民支援活動からSDGsを考える	山本 智子（特定非営利活動法人パレ スチナ子ども達のキャンペーン事務局）
12	1月13日	映像記録が結ぶ過去と未来	遠藤 協（映像作家）
13	1月20日	里山に学ぶ	中野 達司 （元亜細亜大学国際関係学部教授）



成蹊大学 「感染症と文学」

! 受講にあたってのお願い

講座は対面で実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえて【オンライン】に変更する可能性があります。

長い歴史を通じて、人類は数々の疫病の蔓延という危機を経験してきたが、いわゆる新型コロナウイルス（Covid-19）も間違いなくその一つの例である。このオムニバス講義では、このような感染症の大流行を、これまで文学がどのような形で表現してきたのか、その詳細と次第を検討する。致死的な感染症は、筆舌に尽くしがたい恐怖を人の心に刻みつけてきたが、文学的表現はそのトラウマ的ショックを克服する方法でもあった。その観点からも、当該テーマは、コロナ禍を経験した私たちにも多くの示唆を与えてくれるはずである。

【コーディネーター】遠藤 不比人（文学部教授）

【日時】令和4年9月29日～令和5年1月19日（全14回 木曜日 午後4時50分～6時30分）

回	月日	テーマ	講師
1	9月29日	ケアの視点から感染症文学を読む	小川 公代（上智大学教授）
2	10月6日	隠喩としての病（結核）	遠藤 不比人（文学部教授）
3	10月13日	菊池寛「マスク」を読む	大橋 崇行（文学部准教授）
4	10月20日	日本古典文学と病い	浅見 和彦（文学部名誉教授）
5	10月27日	両大戦間のアメリカ文学とパンデミック	宮脇 俊文（経済学部名誉教授）
6	11月10日	パンデミック、メディア、コミュニティ ——ヴァージニア・ウルフの場合	河野 真太郎（専修大学教授）
7	11月17日	グローバルな感染症とローカルな文学	鈴木 晃仁（東京大学教授）
8	11月24日	パンデミックとともに生きた劇作家シェイクスピア	塚田 雄一（文学部准教授）
9	12月1日	見えない病の伝わり方 ——Katherine Anne Porter, Pale Horse, Pale Rider (1939)	越智 博美（専修大学教授）
10	12月8日	濫喩としての感染 ——アメリカ文学思想史の視点から	巽 孝之（慶應義塾大学名誉教授）
11	12月15日	病の想像力／想像力の病	柿並 良佑（山形大学准教授）
12	12月22日	記録すること、記憶すること ——ダニエル・デフォー『ペストの記憶』を読む	武田 将明（東京大学准教授）
13	1月12日	パンデミックの（非）想像力と文学	石塚 久郎（専修大学教授）
14	1月19日	言葉と感染 ——語りから考える「伝染作用」	阿部 公彦（東京大学教授）



武蔵野大学

「市民が動き出す私たちのまちづくり講座」

まちづくりの担い手は「市民」です。地域にある様々な問題や生きづらさは、地域で暮らす誰にとっても、他人事ではありません。どこかで誰かが生きづらさを抱えている、そんな地域を誰もが自分らしく暮らせる地域に変えていくために、本講座では、市民のみなさんが仲間をつくり、ともにまちづくりに取り組む市民活動の方法や考え方を学びます。また、様々な市民活動の実践に取り組んでいる方をゲストスピーカーにお招きし、一緒にまちづくりや市民活動のワークショップを行います。

【コーディネーター】 渡辺 裕一（人間科学部社会福祉学科学科長・教授）

【日時】 令和4年9月28日～令和5年1月18日（水曜日 全14回 午後4時50分～6時30分）

回	月日	テーマ	講師
1	9月28日	開講式・オリエンテーション つくりたいまちを語り合う	西本 照真（学長） 渡辺 裕一（社会福祉学科学科長・教授）
2	10月5日	伝える力①パブリック・ナラティブ	池本 修悟 （アントレプレナーシップ学科教授）
3	10月12日	伝える力②やってみよう	池本 修悟 （アントレプレナーシップ学科教授）
4	10月19日	伝える力③広報・発信	坂口 和隆（認定NPO法人シャプラニール＝ 市民による海外協力の会・代表理事）
5	10月26日	みんなが力を発揮できるチームづくり①	清水 潤子（社会福祉学科助教）
6	11月2日	みんなが力を発揮できるチームづくり②	平田 隆之 （NPO 法人市民プロデュース理事長）
7	11月9日	みんなが力を発揮できるチームづくり③	長浜 洋二 （モジョコンサルティング合同会社代表）
8	11月23日	目指したいまちのビジョンを語る・共有する	中谷 美南子 （チームやまびこ・評価コンサルタント）
9	11月30日	ビジョンと現実のギャップを知る	柳 姫希（社会福祉学科助教）
10	12月7日	ビジョンの実現に向けた道筋を整理しよう	清水 潤子（社会福祉学科助教）
11	12月14日	ビジョンの実現に向けた資源のマッピング	渡辺 裕一（社会福祉学科学科長・教授）
12	12月21日	ビジョンの実現に必要な資源をつくる①	浅井 美絵（ファンドレイザー・トレーナー 〈フリーランス〉）
13	1月11日	ビジョンの実現に必要な資源をつくる② 成果発表会①	清水 潤子（社会福祉学科助教） 柳 姫希（社会福祉学科助教）
14	1月18日	成果発表会②・閉講式	渡辺 裕一 （社会福祉学科学科長・教授） 西本 照真（学長）

寄付講座を受講する場合、提出が必要な健康診断書の詳細は P8 へ



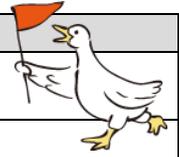
令和4年度後期いきいきセミナー 受講生募集開始!



9回以上出席で1ポイント

60歳以上の
武蔵野市民
対象です!

仲間づくりと生涯学習のきっかけさがしを目的とした、
全13回の連続講座です。受講生は、終了後もクラスメイトで同期会を作って、
楽しく活動が続けています。講座中に仲間づくりのためのグループワークを行います。



回	日程	時間	会場	内容 / 講師
1	9/5(月)	13:30 ~15:00	武蔵野プレイス	開講式・ガイダンス・仲間づくり
2	9/12(月)	13:30 ~15:45	オンライン(※)	Zoom講座「Zoomのススメ」
3	9/22(木)		オンライン(※)	Zoom講座「愛着と関係性を育むための“相互理解”のコツ」 高橋 葉子 (NPO法人CRファクトリー)
4	9/26(月)		武蔵野プレイス	「介護予防・認知症予防のために～脳を使ってからだを動かす」 大久保 洋子 (成蹊大学名誉教授)
5	10/4(火)		武蔵野プレイス	「女性が政治を変えるとき」 五十嵐 暁郎 (立教大学名誉教授)
6	10/11(火)	13:15 ~14:45	総合体育館 ダンス室	体操講座 「ボディケア」 山本 初美 (ヘルシーライフプロジェクト代表)
7	10/17(月)	13:30 ~15:45	武蔵野プレイス	「源氏物語入門」 松島 毅 (早稲田大学高等学院教諭)
8	11/1(火)		スイングホール	「移りゆく日本の歌～西洋音楽事始」(★) NPO法人KOKOの会
9	11/18(金)		武蔵野プレイス	「発掘から100年、よみがえるツタンカーメンの全貌」 村治 笙子 (古代エジプト壁画研究家)
10	11/25(金)		武蔵野プレイス	「絵を楽しむこと・描くこと」 滝沢 具幸 (武蔵野美術大学名誉教授)
11	12/1(木)		武蔵野プレイス	「短歌を楽しむ」 穂村 弘 (歌人)
12	12/7(水)	9:20 ~16:50	国立能楽堂	バス見学 「能・狂言の魅力を知る」(★) 三浦 裕子 (武蔵野大学教授)
13	12/12(月)	13:30 ~15:00	武蔵野プレイス	閉講式・交歓会

※講師、日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

※(★)のついている回は実費負担あり。8回目：歌集レンタル料(100円)、12回目：国立能楽堂チケット代および昼食代(4,470円)を予定。

※オンライン(Zoom)講座：2回目(9/12)、3回目(9/22)はオンラインミーティングツール「Zoom」を利用して開催します。Zoomは無料でダウンロードでき、パソコンやタブレット、スマートフォンで受講可能です。オンライン受講が難しい方は、武蔵野プレイスで受講できます。



後期いきいきセミナー 募集要項

- 対象：武蔵野市在住の60歳以上(令和4年9月1日現在)の方
※老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナー修了生は除く。
- 定員：24名(超えた場合抽選)
- 費用：無料(実費負担あり。表内(★)マークの回)
- 場所：武蔵野プレイス4階フォーラム(オンライン、別会場の回あり。詳細は日程表参照)
- 主催：武蔵野市教育委員会
- 申込：以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。7月15日(金)から

締切
8月18日(木)
必着



- ① 「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」(下記URLまたは二次元コードから申込み)

<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>

生涯学習ネット認証

※自由大学学生は、自由大学学籍番号(利用者番号)でログインの上お申込みください。

※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。

(結果公開期間：8月25日(木)～9月5日(月))

- ② ハガキに[「いきいきセミナー」、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日]を明記のうえ、〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス「いきいきセミナー」係へ郵送
- ③ 直接武蔵野プレイス3階生涯学習窓口へ



大学公開講座（自由大学ポイント付与対象）

※事前申込不要の無料講座です。会場に直接ご来場ください。問合せは大学まで。

武蔵野大学【日曜講演会】



実施回数（4回以上）により
0.5ポイントまたは1ポイント

回	月 日	テーマ	講 師
5	9月18日	「季節をめぐる」 —俳句のカー—	井上 弘美 (公益社団法人俳人協会評議員・俳誌「汀」主宰・2022年度NHK俳句選者)
6	10月23日	聖徳太子像と仏教諸宗派の太子信仰	武田 佐知子 (大阪大学名誉教授)
7	11月13日	ベンガルの大地に生きる仏教徒たち —イスラームとヒンドゥーのはざまで—	若原 雄昭 (龍谷大学名誉教授)
8	12月11日	グッド・アンセスター 私たちはいかにしてよりよき祖先になれるか	松本 紹圭 (現代仏教僧)
9	令和5年 1月8日	『歎異抄』第5条のころ —先立つ方とのつき合い方—	井上 見淳 (龍谷大学社会学部准教授)
10	2月26日	戦争と心の傷 (仮)	小西 聖子 (副学長)

【曜日・時間】 日曜日・午前10時～11時30分

【会場】 雪頂講堂（武蔵野キャンパス）

【費用】 無料

【申込】 不要。会場に直接お越しください。

【問合せ】 仏教教育部事務課

【TEL】 042-468-9424 bukkyou@musashino-u.ac.jp ※開催中止となる場合もあります。

大学HP (<https://www.musashino-u.ac.jp/event-all>) のイベント欄をご確認ください。



大学掲示板コーナー

東京女子大学【2022年度夏季特別講座】

テーマ「ウイズ・アフターコロナ時代の健康・身体運動の教育と科学」

回	日程	受講方法	テーマ	講師
1	9月4日(日) 14:00 ～ 16:00	オンライン (Zoom)	テーマ1 健康観の変遷と身体教育について テーマ2 細胞から考える身体運動・健康の生命科学	曾我 芳枝 (現代教養学部教授) 藤田 恵理 (現代教養学部特任講師)

【受講料】 全1回 無料

【定員】 200名 (申込先着順)

【申込方法】 以下のURL (または二次元コード) から申込フォームにアクセスの上、お申込みください。

<https://www.twcu.ac.jp/main/about/lifelong/index.html>

【申込期限】 8月23日(火) まで

【受講方法】 オンライン (Zoom を使用)

【問合せ】 東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係

koukaikouza@gr.twcu.ac.jp

【TEL】 03-5382-6912

※東京女子大学「夏季特別講座」は、例年自由大学ポイント付与対象講座でしたが、今年度は全1回のため、ポイント付与の対象外になります (ポイント付与要件: 連続4回以上開催で0.5ポイント、連続8回以上開催で1ポイント)。



成蹊大学 Society 5.0 研究所 第 5 回講演会／特別講演会

※講演会をオンデマンドで配信しています。配信期限内、いつでもご覧いただけます。

■ 第 5 回講演会「アバターと未来社会」オンデマンド配信

コロナ禍の影響もあり、リモートで活動できる遠隔操作 CG エージェントや遠隔操作ロボット、すなわちアバターの研究開発が注目されるようになってきた。本講演では、講演者のこれまでのロボット研究や現在講演者が取り組むアバター関連プロジェクトについて紹介しながら、そのプロジェクトが実現する未来社会について議論する。このプロジェクトでは、高齢者や障がい者を含む誰もが、多数の CA（サイバネティック アバター）を用いて、身体的・認知・知覚能力を拡張しながら、常人を超えた能力で様々な活動に自在に参加できるようになる。また、何時でも何処でも仕事や学習ができ、通勤通学は最小限にして、自由な時間が十分に取れるようになるという未来社会の実現を目指している。

【講師】石黒 浩（大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻教授（荣誉教授）、大阪大学先導的学際研究機構共生知能研究センター長、株式会社国際電気通信基礎技術研究所石黒浩特別研究所客員所長）
【オンデマンド配信期間】7月31日（日）まで

※Society 5.0 研究所ウェブサイト「イベント」内でご案内しています。

■ 特別講演会「これからのワークプレイス 仕事＝学び」オンデマンド配信

世界経済フォーラムの推定では、これからの労働者には、次から次へと生みだされる新しいイノベーションについてゆくために、年間 100 日以上時間を費やして新しい知識を身につける必要がある。これから就職する人々にその心構えができていのか。最近の LinkedIn の調査によると、就活をしている Z 世代（1997 年以降生まれ）の若者の 76% が新しい知識やスキルが学べる仕事に就きたいと答えた。それに対して、ミレニアル世代（1981-1996 生まれ）は 55% がそのような仕事を求めていると回答した。このように Z 世代は新しい知識を獲得したいと望んでいる。これからのワークプレイスはその意欲を如何に支え、その機会を与えるかが企業の大きなチャレンジでもあり役目にもなる。

【講師】宮川 繁（マサチューセッツ工科大学（MIT）言語学教授、成蹊大学 Society 5.0 研究所特別顧問）
【オンデマンド配信期間】10月11日（火）まで（予定）

※Society 5.0 研究所ウェブサイト「イベント」内でご案内しています。

【視聴方法】オンデマンド配信の視聴には、配信サイトへのログインが必要です。

アカウントをお持ちでない方は、新規登録ボタンから必要情報を入力の上、ご登録をお願いいたします。

【問合せ先】成蹊大学 Society 5.0 研究所（アジア太平洋研究センター内）

【受付時間】平日 9:00～17:00

【TEL】0422 (37) 3549  sss@jc.seikei.ac.jp

公式サイト：<https://www.seikei.ac.jp/university/sss/>



成蹊大学 SSS 



伝言板コーナー

※掲載内容についての問合せは以下の問合せ先まで。

■ 仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）

自由大学銀蹊会

成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上が目的。現会員数 39 名。

【活動場所・時間】成蹊大学教室・原則として毎月第 3 月曜日 午後 2 時～

【会費】年会費 1,500 円

昨年度は本宿コミセンなどを会場に例会を実施しましたが、今年度は成蹊大学のご好意で教室を借用できることとなりました。7 月は次のように月例会を開催します。

*変更の可能性があり、ご参加の方は必ずご連絡下さい。

◇7 月例会 7 月 19 日（火）午後 2 時～ 成蹊大学 3 号館 402 教室

議題：本年度の活動計画について

【問合せ】大島庸元  ohsima-tunemoto@yc4.so-net.ne.jp 【TEL】0422-21-0563



事務局からのお知らせ

■寄付講座を受講する場合の健康診断書（結果票）の提出について

- ・武蔵野市寄付講座（P2～P4）を受講される場合、健康診断の結果の提出が必要となります。（学生と同じ教室で受講するにあたり、大学が結核の有無と健康状態を確認するため。）
- ・ご提出いただいた診断書（結果票）は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。
- ・提出はコピーで結構です。原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、受診日が1年以内のものをご提出ください。（本号掲載の寄付講座については、**令和3年8月1日以降受診のものが有効です。**）
- ・自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書（結果票）の発行は、受診日から1ヵ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。

【必須項目】

- ① 受診者氏名
- ② 受診日
- ③ 胸部レントゲン結果（フィルム不要）
- ④ 医師の総合所見
- ⑤ 受診病院・クリニック名
担当医師名

診断書	
① 氏名	_____
③④	
20××/9/1 ②	
病院・医師名 ⑤	

(例)病院・クリニック発行

①②	
③	
④⑤	

(例)自治体・勤務先発行



■大学公開講座のポイント付与について

会場開催のポイント付与対象大学公開講座に出席の際は、必ず会場にて配布または用意された出席簿に自由大学学籍番号と氏名をご記入ください。記入がない場合や文字が判読できない場合はポイント付与対象外となることがあります。

オンライン講座の場合は、大学指定の方法で、自由大学学籍番号をお伝えください。

■学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の2ヵ月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新期限が近い方には、黄色い紙のご案内を同封しておりますので、手続きについてご確認ください。

更新を希望される方は、武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて早めのお手続きをお願いいたします。

（代理の方の手続きや郵送は不可）。また、有効期限内にお手続きのない場合、退学となりますが、再登録のお手続きをされると、学籍番号、受講履歴、取得ポイント・称号を引き継いでご利用いただけます。

※事務局窓口：毎週水曜（祝日と重なる場合は開館し、翌平日休館）、年末年始はお休みです。



次回の自由大学通信は、8月下旬に発行予定です。
武蔵野地域五大学共同講演会を中心にご案内いたします。
※次号の伝言板コーナーに掲載希望の方は、7月21日（木）までに自由大学事務局へご連絡ください。

公益財団法人 楽しむ、出会う、わかちあう
武蔵野文化生涯学習事業団

武蔵野地域自由大学事務局

HP <https://www.jiyu-musashino.org/>

Mail jiyu-daigaku@musashino.or.jp



武蔵野地域自由大学は学校教育法に定める大学ではありません

〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18
武蔵野プレイス 3階 自由大学事務局
TEL 0422-30-1904/ FAX 0422-30-1960
＜開館時間＞午前9時30分～午後10時
※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、開館時間に変更が生じる場合があります。
＜休館日＞毎週水曜（祝日と重なる場合は開館し、翌平日休館）、年末年始

JR中央線・西武多摩川線武蔵境駅南口より徒歩1分



① 武蔵野地域自由大学で取り扱う個人情報について：お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野文化生涯学習事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営に必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。